

< 報告事項 >

(1) 平成22年度火薬学会賞受賞者選定結果

平成22年度火薬学会賞は審査委員会で審査の結果、次の方々に授与されることになった。論文賞の該当者はなかった。

学術賞： 田村 昌三 君 東京大学名誉教授

技術賞： 甲賀 誠 君 防衛大学校

「ポリテトラヒドロフランを可塑剤として用いた推進薬に関する研究」

技術賞： 松村 知治 君 産業技術総合研究所

「エネルギー物質等の衝撃起爆に関する研究」

奨励賞： 和田 祐典 君 産業技術総合研究所

「硝酸アンモニウムの燃焼挙動に関する研究」

奨励賞： 三浦 啓晶 君 防衛省 技術研究本部

「固気二相燃焼流モデルを用いた砲内弾道解析に関する研究」

審査委員長；新井充（東京大学）

審査委員；三宅淳巳（横浜国立大学）、桑原卓雄（日本大学）、緒方雄二（産総研）、鳥飼隆顕（カヤク・ジャパン）、角谷文夫（日油）、小倉将隆（中国化薬）

(2) 助成金受領

日本火薬工業会より研究助成金として、金30万円を受領した。

受領金は経常費に繰り入れた。

(3) 寄付金受領

永年会員より寄付金として、2名の方より金20万円を受領した。

これらの寄付金は永年会員会費として経常費に繰り入れた。

(4) 細則の変更

1) 社団法人 火薬学会細則

第10章 褒賞

第20条（追加） 2 学会賞審査委員会の委員長は副会長とする。

2) 褒賞等推薦委員会規程

第2条 本委員会の構成は以下のとおりとする。

1. 委員長は、副会長 ~~定款第18条の庶務担当理事~~とする。

2. 委員は、会員の中からそれぞれ専門分野を勘案して委員長が推薦し、会長が委嘱する。

第3条（削除）~~本委員会は、定款第4条の目的に関連して貴重な研究をしたものに対し、学会賞候補者として、理事会に推薦する。学会賞は、論文賞、技術賞及び奨励賞の3種とする。~~

第4条を第3条にする。

第 5 条を第4条にする。

(5) 特別会計「春季研究発表会」、「ISEM2011」及び「退職金」は、平成23年度より廃止し、「一般会計経常費」に組み入れる。

(6) 公益法人制度取り組み

一般社団法人として準備を進め、平成24年度総会において新法人としての財産の公益目的支出計画、定款変更等を提案する。

以上